

**厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業 日本看護協会実施
令和4年度 保健師の活動基盤に関する基礎調査**

※こちらは、質問項目の概要をお示しするものです。
実際のご回答は、日本看護協会公式ホームページよりお願いいたします。

【あなた自身について】

Q1. あなたの性別をお答え下さい。(1つ選択)

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. 女性 | 2. 男性 | 3. 回答しない |
|-------|-------|----------|

Q2. あなたの年齢をお答え下さい。(半角で整数を入力)

歳

Q3. あなたの、保健師としての通算経年数(産休・育児休暇や介護休暇などで休んでいた期間は除く)をお答え下さい。(半角で整数を入力)

【例】保健師1年目→1、3年3カ月目→4(切り上げる)

年目

Q4. あなたが保健師国家試験の受験資格を取得した教育機関をお答え下さい。(1つ選択)

- | | | | |
|-----------------|------------|-------|--------|
| 1. 専門学校(保健師養成所) | 2. 短期大学専攻科 | 3. 大学 | 4. 大学院 |
|-----------------|------------|-------|--------|

Q5. あなたの最終学歴をお答え下さい。(1つ選択)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------|
| 1. 専門学校(保健師養成所) | 2. 短期大学/短期大学専攻科 | 3. 大学 |
| 4. 大学院修士(前期)課程 | 5. 大学院博士(後期)課程 | |

Q6. あなたの勤務地をお答え下さい。(1つ選択)

※休業中の方は、休業扱いとなっている勤務先の所在地を選択して下さい。

- | | | | | |
|--------|--------|-------|---------|---------|
| 1. 北海道 | 2. 青森県 | …………… | 47. 沖縄県 | 48. その他 |
|--------|--------|-------|---------|---------|

あなたが、現在(令和4年9月1日時点)、所属している組織についておたずねします。

Q7. 次のうちどの活動領域で保健活動をしていますか。(最もあてはまるものを1つ選択)

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 1. 行政 | 2. 産業 | 3. 医療 | 4. 福祉 | 5. 教育 | 6. その他 |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|

Q8. 次のうちどの所属組織で保健活動をしていますか。(最もあてはまるものを1つ選択)

- | | |
|---------------------|---|
| 1. 都道府県 | 2. 保健所設置市・特別区
(政令指定都市・中核市・その他保健所設置市) |
| 3. 市町村 | 4. 地域包括支援センター(委託) |
| 5. 医療保険者 | 6. 企業・事業所 |
| 7. 健(検)診センター・労働衛生機関 | 8. 病院・診療所 |
| 9. 訪問看護ステーション | 10. 介護老人保健施設・介護老人福祉施設 |
| 11. 社会福祉施設 | 12. 教育・研究機関 |
| 13. その他 | |

【条件付表示】

Q8 で、「1.都道府県」「2.保健所設置市・特別区(政令指定都市・中核市・その他保健所設置市)」「3.市町村」と回答した方のみ

Q9. あなたの所属組織(Q8 で選択した所属組織)における配置先は次のうちどれですか。(最もあてはまるものを1つ選択)

※保健(衛生)部門: 児童福祉等の福祉部門及び介護保険・医療部門等**以外**の部門

都道府県	本庁	1.保健(衛生)部門
		2.保健(衛生)部門 以外
	都道府県型の保健所	3.保健(衛生)部門
		4.保健(衛生)部門 以外
保健所設置市・特別区(政令指定都市・中核市・その他保健所設置市)	本庁	5.保健(衛生)部門
		6.保健(衛生)部門 以外
	本庁以外(支所・保健所・保健センター等)	7.保健(衛生)部門
		8.保健(衛生)部門 以外
市町村	本庁	9.保健(衛生)部門
		10.保健(衛生)部門 以外
	本庁以外(支所・保健所・保健センター等)	11.保健(衛生)部門
		12.保健(衛生)部門 以外
13.その他		

【条件付表示】

Q8 で「2.保健所設置市・特別区(政令指定都市・中核市・その他保健所設置市)」「3.市町村」と回答した方のみ

Q10. 所属自治体の現在の人口規模をお答え下さい。(1つ選択)

1. 50万以上	2. 20万以上50万未満	3. 10万以上20万未満
4. 5万以上10万未満	5. 3万以上5万未満	6. 1万以上3万未満
7. 5千以上1万未満	8. 5千未満	

【条件付表示】

Q8 で「6.企業・事業所」と回答した方のみ

Q11. 所属している「企業・事業所」の従業員規模数をお答え下さい。(1つ選択)

1. 1000人以上	2. 50人以上1000人未満	3. 50人未満
------------	-----------------	----------

【条件付表示】

Q7 で「1.行政」「2.産業」「3.医療」「4.福祉」「6.その他」と回答した方のみ

Q12. あなたの現在の職位をお選び下さい。(最もあてはまるものを1つ選択)

1. 所長もしくはそれと同等	2. 部長もしくはそれと同等	3. 次長もしくはそれと同等
4. 課長もしくはそれと同等	5. 課長補佐もしくはそれと同等	6. 係長もしくはそれと同等
7. 主任もしくはそれと同等	8. 係員(スタッフ)	9. 個人事業主・経営者
10. その他		

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」と回答した方のみ

Q13. あなたの現在の職位をお選び下さい。(最もあてはまるものを1つ選択)

1. 学長・学部長	2. 教授	3. 准教授
4. その他の教員	5. その他(教員以外)	

【条件付表示】

Q7で「1. 行政」領域と回答した方のみ

Q14. あなたの所属組織(Q8で選択した所属組織)には、「統括保健師」がいますか。(1つ選択)
※統括保健師:保健師の保健活動を組織横断的に総合調整及び推進し、人材育成や技術面での指導及び調整を行うなど統括的な役割を担う保健師

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. いるが自分は統括保健師ではない | 2. 自分が統括保健師である(事務分掌に記載あり) |
| 3. 自分が統括保健師である(事務分掌に記載なし) | 4. いない |
| 5. わからない | |

【条件付表示】

Q14で「1. いるが自分は統括保健師ではない」「2. 自分が統括保健師である(事務分掌に記載あり)」「3. 自分が統括保健師である(事務分掌に記載なし)」と回答した方のみ

Q15. 統括保健師が果たしている役割をお選び下さい。(あてはまるものを全て選択)

※Q14で「自分が統括保健師である」と回答した方は、ご自身が統括保健師として果たしている役割をお選び下さい。

- | |
|--|
| 1. 組織全体における保健師の活動推進のための施策・事業に係る技術的及び専門的側面からの優先度判断の提案 |
| 2. 地域全体の健康課題の明確化や事業計画の立案・実施・評価のための体制整備(時間や予算の確保等) |
| 3. 組織全体における保健師の活動推進のための保健師間の横断的な調整 |
| 4. 組織内の全保健師の人材育成に係る総括 |
| 5. 保健師の人材育成を目的とした人事異動(配置換え)への提案 |
| 6. 保健師の人材育成を目的とした人事異動(配置換え)への意見反映 |
| 7. 保健師の代表としての所属組織内での部署を超えた対応・連絡調整や連携 |
| 8. 保健師の代表としての所属組織外(他組織)の対応・連絡調整や連携 |
| 9. 保健師全体の業務分担や業務量の調整・管理 |
| 10. 全世代型地域包括ケアシステムの構築・推進のための調整や連携 |
| 11. 災害支援・災害受援調整(保健師の派遣調整等) |
| 12. 保健師の人材確保のための調整や連携 |

【活動環境について】

Q16. あなたの現在の雇用形態をお選び下さい。(最もあてはまるものを1つ選択)

- | |
|---|
| 1. 1つの所属組織で正規職員 |
| 2. 1つの所属組織で短時間正規職員(育児・介護による短時間勤務制度等を利用している人) |
| 3. 1つの所属組織で臨時職員(雇用期間の定めのある人) |
| 4. 1つの所属組織で派遣社員 |
| 5. 1つの所属組織でパートタイマー・アルバイト |
| 6. 1つの所属組織で定年退職後の再任用・再雇用 |
| 7. 複数の所属組織を掛け持ち(※いずれの所属組織でも保健師として雇用されている場合のみ選択) |

【条件付表示】

Q7で「2. 産業」と回答した方、Q8で「1. 都道府県」「2. 保健所設置市・特別区(政令指定都市・中核市・その他保健所設置市)」「3. 市町村」「4. 地域包括支援センター(委託)」と回答した方のみ

Q17. あなたの所属組織(Q8で選択した所属組織)は、次のうちどの体制で保健活動をしていますか。(最もあてはまるものを1つ選択)

※担当業務で地区分担している場合は「業務分担制」を選択してください。

【例】介護保険担当で地区分担をしている場合→業務分担制

- | | | |
|----------------|----------|-----------------------|
| 1. 主に地区(職場)担当制 | 2. 業務分担制 | 3. 地区(職場)担当制と業務分担制の併用 |
|----------------|----------|-----------------------|

Q18. あなたの配属されている部署(担当課等)には、あなた以外に保健師がいますか。(1つ選択)

1. はい 2. いいえ 3. 所属組織(Q8で選択した所属組織)には、自分以外に保健師がいない

【業務内容について】

【条件付表示】

Q7で「1.行政」を選択した場合のみ

Q19. 過去1年間(昨年9月～今年8月)の期間で、あなたが、①最も時間をかけている業務を1つ、②次に時間をかけている業務を2つまでお答え下さい。

	①最も時間をかけている業務	②次に時間をかけている業務	
1. 母子保健	○	○	○
2. 児童福祉	○	○	○
3. 生活習慣病予防 (がん対策含む)	○	○	○
4. 高齢者保健・介護予防	○	○	○
5. 介護保険	○	○	○
6. 地域包括ケアシステム構築・推進	○	○	○
7. 精神保健(自殺対策を含む)	○	○	○
8. 障害者福祉 (障害児・障害者)	○	○	○
9. 虐待・DV防止対策	○	○	○
10. 難病対策	○	○	○
11. 生活困窮者支援	○	○	○
12. 新型コロナウイルス感染症関連業務	○	○	○
13. 新型コロナウイルス以外の健康危機管理 (感染症対策・災害対応含む)	○	○	○
14. 保健・医療・福祉等計画策定	○	○	○
15. 医療連携体制の構築・推進	○	○	○
16. 職員の健康管理	○	○	○
17. 管理業務 (マネジメント)	○	○	○
18. 人材育成	○	○	○
19. 企画立案 (調査含む)	○	○	○
20. 組織横断的調整	○	○	○
21. 健康経営	○	○	○
22. その他	○	○	○

【条件付表示】

Q7で「2.産業」を選択した場合のみ

Q20. 過去1年間(昨年9月～今年8月)の期間で、あなたが、①最も時間をかけている業務を1つ、②次に時間をかけている業務を2つまでお答え下さい。

	①最も時間をかけている業務	②次に時間をかけている業務	
1. 各種健康診断と事後措置支援	○	○	○
2. 特定健診・特定保健指導等の保健指導	○	○	○
3. 職員等への救急処置・健康管理	○	○	○
4. 労働衛生教育	○	○	○
5. 健康増進活動	○	○	○
6. 生活習慣病対策（喫煙・睡眠含む）	○	○	○
7. アルコール対策	○	○	○
8. 過重労働対策	○	○	○
9. 職業性疾病対策	○	○	○
10. メンタルヘルス対策	○	○	○
11. ストレスチェック	○	○	○
12. 治療と仕事の両立支援	○	○	○
13. 職場復帰支援	○	○	○
14. 労働衛生管理体制の整備と参画 （安全衛生委員会への参画や職場巡視等を含む）	○	○	○
15. 衛生管理業務の企画立案評価	○	○	○
16. 経営や労務管理へのアプローチ	○	○	○
17. 行政（自治体）や医療機関との連携	○	○	○
18. 社会貢献活動	○	○	○
19. 管理業務（マネジメント）	○	○	○
20. 人材育成	○	○	○
21. 企画立案（調査含む）	○	○	○
22. 組織横断的調整	○	○	○
23. 健康経営	○	○	○
24. 新型コロナウイルス感染症関連業務	○	○	○
25. 新型コロナウイルス以外の健康危機管理 （感染症対策・災害対応含む）	○	○	○
26. その他	○	○	○

【条件付表示】

Q7で「1.行政」「2.産業」以外を選択した方のみ(Q7で「3.医療」～「6.その他」を選択した場合)

Q21. 過去1年間(昨年9月～今年8月)の期間で、あなたが、①最も時間をかけている業務を1つ、②次に時間をかけている業務を2つまでお答え下さい。

	①最も時間をかけている業務	②次に時間をかけている業務	
1. 看護(師)業務(在宅看護・訪問看護含む)	○	○	○
2. 生活指導	○	○	○
3. 特定保健指導等の保健指導	○	○	○
4. 健診業務	○	○	○
5. 介護予防	○	○	○
6. 介護業務	○	○	○
7. 退院調整	○	○	○
8. ケアプランの作成	○	○	○
9. 地域づくり・ボランティア支援	○	○	○
10. 教育(保健師基礎教育等)	○	○	○
11. 研究	○	○	○
12. 学校運営 (委員会活動、カリキュラム作成、入試業務等)	○	○	○
13. 社会貢献活動(公開講座、自治体等の会議参画、 看護職等の現任教育等)	○	○	○
14. 人材育成	○	○	○
15. 企画立案(調査含む)	○	○	○
16. 管理業務(マネジメント)	○	○	○
17. 経営・営業・広報	○	○	○
18. 新型コロナウイルス感染症関連業務	○	○	○
19. 新型コロナウイルス以外の健康危機管理 (感染症対策・災害対応含む)	○	○	○
20. その他	○	○	○

【新型コロナウイルス感染症対応業務について】

Q22. あなたはこれまでに新型コロナウイルス感染症対応に関する業務に従事したことがありますか。(1つ選択)

※他組織への支援活動も含みます。

1. 従事したことがある	2. 従事したことがない
--------------	--------------

↓
Q23 から Q30 を回答

↓
Q31 以降へ

【条件付表示】

Q22 で「1.従事したことがある」を選択した場合のみ

Q23. 新型コロナウイルス感染症の国内での発生以降(2020年1月～現在まで)、あなたが従事した新型コロナウイルス感染症対応業務のうち、①最も時間をかけて実施した業務を 1 つ、②次に時間をかけて実施した業務を 2 つまでお答え下さい。

	①最も時間をかけた業務	②次に時間をかけた業務
1. 地域住民個人への情報提供・相談対応・苦情対応	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 職員・学生等の体調確認・報告事務	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 感染者の健康観察（電話・メール等を含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 濃厚接触者の健康観察（電話、メール等を含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 積極的疫学調査	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 感染者等情報把握・管理システム（HER-SYS）等、情報提供シートの作成	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 患者移送（患者宅から医療機関等への移送）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. PCR 検査の実施や検体の回収・搬入	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. ワクチン接種に係る業務（事務作業を含む）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. クラスタ発生施設、福祉・介護施設・保育園等の感染対策指導	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11. 衛生教育及び環境整備	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 医療・相談体制整備等に関する業務（療養施設・相談窓口等の立ち上げ、関係機関との会議等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13. 医療機関等の関係機関との調整（入院調整・医療資材の確保等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. 自組織以外の行政機関との調整	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15. 健康危機管理に関する計画・指針・マニュアル等の策定	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16. BCP（業務継続計画）策定への参画	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17. その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【条件付表示】

Q22 で「1.従事したことがある」を選択した場合のみ

Q24. 新型コロナウイルス感染症の国内での発生以降の期間(2020年1月～現在まで)における、新型コロナウイルス感染症対応業務による、時間外勤務(ひと月当たり)の最長時間をお答えください。(1つ選択)

1. 45 時間未満	2. 45～80 時間未満	3. 80～100 時間未満	4. 100～200 時間未満
5. 200 時間以上			

【条件付表示】

Q22 で「1.従事したことがある」を選択した場合のみ

Q25. 新型コロナウイルス感染症の国内での発生以降(2020年1月～現在まで)、以前と比較して有給休暇の取得のしやすさはいかがですか。(1つ選択)

1. 取得しやすい	2. 変わらない	3. 取得しにくい
4. 分からない（新型コロナウイルス感染症の国内での発生以降に就職した等により）		

【条件付表示】

Q22 で「1. 従事したことがある」を選択した場合のみ

Q26. 新型コロナウイルス感染症対応業務への従事において、時間外勤務手当は支給されましたか。(1つ選択)

1. 全額支給された	2. 一部支給された	3. 支給されていない
4. 今後支給される予定	5. 該当なし	

【条件付表示】

Q22 で「1. 従事したことがある」を選択した場合のみ

Q27. 新型コロナウイルス感染症対応業務への従事において、特殊勤務手当は支給されましたか。(1つ選択)

1. 支給された	2. 支給されていない	3. 今後支給される予定	4. 該当なし
----------	-------------	--------------	---------

【条件付表示】

Q22 で「1. 従事したことがある」を選択した場合のみ

Q28. 新型コロナウイルス感染症対応業務への従事において、代休は取得しましたか。(1つ選択)

1. 取得した	2. 取得していない	3. 今後取得予定	4. 該当なし
---------	------------	-----------	---------

【条件付表示】

Q22 で「1. 従事したことがある」を選択した場合のみ

Q29. 新型コロナウイルス感染症の国内での発生以降(2020年1月～現在まで)、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、どのような影響がありましたか。(あてはまるものを全て選択)

1. 自分自身が感染するのではないかとこの恐怖・不安	8. その他
2. 自分自身に対する周囲からの差別・偏見・心ない言葉	9. 影響はなかった
3. 家族等に対する周囲からの差別・偏見・心ない言葉	
4. 職場の労働環境の悪化	
5. 職場の人間関係の悪化	
6. 家族等との関係の悪化	
7. 子どもが通う学校・保育園等の休校(園)等への対応	

【条件付表示】

Q22 で「1. 従事したことがある」を選択した場合のみ

Q30. あなたの現在の所属組織(Q8で選択した所属組織)にて新型コロナウイルス感染症等有事の際の体制を整備するためには、今後どのような取組が必要と考えますか。(最もあてはまるものから3つまで選択)

※「教育」領域で活動されている方は、支援した組織についてお答え下さい。

1. 健康危機管理に関する計画・指針・マニュアル等の策定
2. BCP(業務継続計画)策定
3. 所属組織内における連携強化(部署間連携等)
4. 関係機関との連携強化(行政機関、医療機関、産業保健分野、介護福祉施設、職能団体等)
5. 緊急時に必要な人員の確保・活用のための体制づくり
6. 有事の際の保健師業務のマネジメントの強化
7. 受援体制の構築
8. 保健師の増員
9. 計画的な人材育成(研修、感染症業務を経験するキャリアパス等)
10. 感染症対応等の知識・技術の向上
11. 業務のデジタル化
12. 対応する職員のメンタルヘルスケア
13. その他
14. 課題は特になし

【保健師活動における課題等について】

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した方以外

Q31. 現在、あなたが保健師活動を実践している中で、①最も課題や問題だと認識している事柄を1つ、②次に課題や問題だと認識している事柄を2つまでお答え下さい。

※あくまでも個人として認識しているものをお選び下さい。

	①最も課題や問題だと認識している事柄	②次に課題や問題だと認識している事柄	
1. 対応するケースや業務が複雑・困難になっている	○	○	○
2. 保健師のマンパワーが不足している	○	○	○
3. 日々の業務をこなすことに追われている	○	○	○
4. 保健師活動に付随する事務業務が負担である	○	○	○
5. 保健師活動に直接関係のない事務業務が負担である	○	○	○
6. 残業時間が多い	○	○	○
7. 責任が重く、精神的な負担が大きい	○	○	○
8. 学生時代の教育の中で保健師としての実践力を獲得できていない	○	○	○
9. 保健師としての能力不足を感じる	○	○	○
10. 管理職になった場合(昇進)の責任・負担が大きい	○	○	○
11. 地域全体の健康課題を捉えることが難しい	○	○	○
12. 地域の関係機関との連携体制の構築に苦慮している	○	○	○
13. 行政機関との連携体制の構築に苦慮している	○	○	○
14. その他	○	○	○

Q32. これからの地域の健康づくりにおいて必要と考える取組をお選び下さい。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 関係機関・多職種との連携体制の構築・強化
2. 地域の健康課題に関する情報を地域住民や地域の保健・医療・福祉機関等から集約できる体制構築
3. 地域の健康課題に関する情報を地域住民や住民組織等から集約できる体制構築
4. 地域・職域の連携推進、働き盛り世代への働きかけ
5. 地域の身近な場における健康・療養支援の体制整備 (医療機関以外の新たな場の活用も含む)
6. 健康無関心層への働きかけ
7. 必要な制度やサービスにつながない人への介入体制の構築
8. 地域住民や職員のヘルスリテラシー (健康や医療に関する知識やその活用能力) の向上に向けた取り組み
9. その他

【教育・キャリア形成について】

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した方以外

Q33. あなたが現在所属する組織(Q8 で選択した所属組織)の、保健師に関する人材育成・現任教育体制についておたずねします。(それぞれ、あてはまるものを1つずつ選択)

	1.はい	2.いいえ	3.わからない
1.保健師の人材育成計画・ガイドラインを策定している	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.現任教育プログラムやマニュアルがある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.個人の研修や教育の履歴が管理されている (例:キャリアラダーや人材育成支援シートの活用等)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.中・長期的な人材育成が行われている (研修を受講する時期・順番等が管理されている)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.研修参加の予算が確保されている (※一部でも確保されていれば「はい」を選択)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した方以外

Q34. あなたが現在所属する組織(Q8 で選択した所属組織)では、人材育成を意識した計画的な人事異動が行われていますか。(1つ選択)

1. 計画的な人事異動が行われている	2. 計画的な人事異動は行われていない
3. 人事異動が計画的かはわからない	4. そもそも所属組織には異動先がない

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した方以外

Q35. あなた自身の、これまでの保健師としての研修(教育)経験についておたずねします。(それぞれ、あてはまるものを1つずつ選択)

	1.受けた	2.受けていない
1.あなたは、これまでに、新任研修を受けましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.あなたは、新任期に、プリセプター(指導保健師)による指導を受けましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.あなたは、これまでに、中堅期研修を受けましたか。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【条件付表示】

Q35-3 で中堅期研修を「2.受けていない」を選択した方のみ

Q36. 中堅期研修を受けていない理由をお選び下さい。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 研修を受けるべき立場ではない	2. 研修自体がない
3. 研修参加者に指名されなかった	4. 研修参加時の代替要員が得られない
5. 業務が多忙で参加できない	6. 職場の理解が得られない
7. 妊娠・出産・子育て	8. 家族の介護や世話
9. 自分の病気	10. 費用が予算化されていない
11. 自己の経済的な理由(受講期間中は無給となるため)	12. 私費で受講のため、費用を出せない
13. 勤務時間外や休暇や休日を利用して受講しなければいけない	14. 研修の開催場所の地理的問題(遠い)
15. 研修の必要性がわからない・関心がない	16. その他(当てはまるものがない)

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した方以外

Q37. あなたは、これまでに、管理期研修を受けましたか。(1つ選択)

1. 受けた	2. 受けていない
--------	-----------

【条件付表示】

Q37 で管理期研修を「2.受けていない」と回答した方のみ

Q38. 管理期研修を受けていない理由をお選び下さい。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 研修を受けるべき立場ではない	2. 研修自体がない
3. 研修参加者に指名されなかった	4. 研修参加時の代替要員が得られない
5. 業務が多忙で参加できない	6. 職場の理解が得られない
7. 妊娠・出産・子育て	8. 家族の介護や世話
9. 自分の病気	10. 費用が予算化されていない
11. 勤務時間外や休暇や休日を利用して受講しなければいけない	12. 研修の開催場所の地理的問題(遠い)
13. 研修の必要性がわからない・関心がない	14. その他(当てはまるものがない)

Q39. あなたは、過去1年間(昨年9月～今年8月)に、自己研鑽のために、保健師活動の質の向上につながるような研修会や学会等へ参加しましたか。(あてはまるものを全て選択)

1. 保健師活動の質の向上につながるような研修会等に参加した
2. 学会の総会や学術集会に参加し、発表(企画・シンポジスト等含む)した
3. 学会の総会や学術集会に参加したが、発表はしなかった
4. 研修会や学会のいずれにも参加しなかった

Q40. あなたは、次の業務上必要な能力を習得できていますか。(それぞれ、あてはまるものを1つずつ選択)

	1.習得できている	2.業務や研修等を通じ習得に努めている	3.必要な能力だが習得の機会がない	4.習得の必要はない
1.情報収集・調査研究能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.地域アセスメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.組織(職場)アセスメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.企画立案能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.保健事業運営能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.個人・家族支援能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.地域・集団支援能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8.健康危機管理能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.連携・調整・社会資源開発能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.事業評価能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11.人材育成能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12.施策形成・政策提言能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13.マネジメント能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【条件付表示】

Q7 で「5.教育」を選択した場合のみ

Q41. 令和4年度より新カリキュラムとなりましたが、教育機関における現在の保健師教育について、どのような課題があると考えますか。(あてはまるものを全て選択)

1. 講義時間の不足	2. 演習時間の不足
3. 実習時間の不足	4. 実践力の獲得につながる実習内容の不足
5. 実習場所の確保困難	6. 臨地実習指導者の力量不足
7. 教員の保健師活動に関する知識・経験不足	8. 教員による指導内容のばらつき
9. 就職指導の不足	10. 現場で求められる能力と基礎教育のギャップ
11. その他	12. 特に課題はない
13. 分からない	

【人材確保・就労条件について】

【条件付表示】

Q12 の選択肢 1～4(課長以上)、Q13 の選択肢 1～3(准教授以上)、Q14 の選択肢「2.自分が統括保健師である」のいずれかを選択した場合のみ

Q42. あなたの所属組織(Q8 で選択した所属組織)では、(活動領域が「教育」の方は、教育現場から見て)保健師の採用・確保においてどのような課題がありますか。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 保健師の業務・活動内容が学生等求職者に十分に伝わっていない
2. 募集人数に対し十分な応募者数が確保できない
3. 採用する保健師の質が確保できていない
4. 内々定の承諾率が低く、辞退者が多い
5. 採用しても定着せず退職が多い
6. 計画的に採用・確保できておらず、年代が偏っている
7. 中堅期の保健師の確保が困難
8. 保健師による広報活動や採用選考活動が業務負担となっている
9. その他

Q43. あなたは、現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)に就職する時に、どのような条件で就職先を検討しましたか。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 出身地・居住地・家族や親族がいる地域
2. 保健師教育を受けた教育機関の所在地
3. 保健師実習をした地域
4. インターンシップ
5. 人口規模・組織規模
6. まち自体の良さ
7. 就職先の説明会や対応
8. 人材育成や現任教育体制
9. 保健師配置の状況(保健師数・管理職の保健師がいる等)
10. 自身の関心のある分野に力を入れている
11. 保健師としてのやりがいがある(専門性を発揮できる)
12. 自分の適性・能力に合っている(これまでの経験を活かせそう)
13. 妊娠・出産・子育てと両立できそう
14. 親族の病気・介護と両立できそう
15. 超過勤務が少ない
16. 正規職員である
17. 収入(給料及び諸手当)
18. 夜勤がない
19. 休暇がとりやすそう
20. 遠方への転勤がない
21. 入職試験の時期・内容
22. 入職時の年齢制限
23. 奨学金制度の活用
24. その他

Q44. あなたが、現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)に就職する時に、前問で回答した条件を把握するために活用した情報入手先はどれですか。(最もあてはまるものから3つまで選択)

1. 就職先のホームページ
2. 就職先の募集要項
3. 就職先の説明会に参加
4. 就職先の保健師のロコミ
5. 就職先による SNS での情報発信
6. 学校教員からのロコミ
7. 先輩からのロコミ
8. 職能団体のお知らせ(チラシなど)
9. 広告(電車のつり広告など)
10. 就職に関する雑誌やインターネット記事等
11. ハローワーク
12. 民間の就職支援サービス
13. ナースセンター
14. 派遣会社
15. 日本看護協会主催の自治体保健師仕事説明会への参加またはアーカイブ動画の視聴
16. その他

Q45. あなたが、現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)での就業を今後も継続する意向がありますか。(1つ選択)

1. 就業継続したい
2. 就業継続したいが難しいと感じる
3. 数年後の退職を考えている
4. 1年以内に退職予定

【条件付表示】

Q45 で「1.就業継続したい」を選択した方のみ

Q46. あなたが、現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)での就業を継続したい理由をお選び下さい。(最もあてはまるものから3つまで選択)

- | | |
|--|-------------------------------------|
| 1. まち自体の良さを感じる | 2. 居住地にある・居住地に近い |
| 3. 保健師としてのやりがいがある(専門性を発揮できる) | 4. 自分の適性・能力に合っている |
| 5. 自己のキャリアアップにつながる | 6. 自分の能力を適切に評価してもらえる |
| 7. 自分の能力が給料や職位に反映される | 8. 人間関係が良い |
| 9. 相談できる保健師の同僚や先輩がいる | 10. 人材育成や現任教育体制に満足している |
| 11. 自己研鑽(私的/自主的な研修参加や学会参加等)の機会が確保されている・確保されやすい | 12. 保健師配置の状況(人数・管理職の保健師がいる等)に満足している |
| 13. 妊娠・出産・子育てと両立しやすい | 14. 親族の病気・介護と両立しやすい |
| 15. 自分の病気・健康の不調への配慮がある | 16. 学業・進学と両立しやすい |
| 17. 配偶者の転勤に対応できる仕組みがある | 18. 超過勤務が少ない |
| 19. 雇用形態に満足している | 20. 収入を確保する必要がある |
| 21. 夜勤がない | 22. 休暇がとりやすい |
| 23. 遠方への転勤がない | 24. その他 |

【条件付表示】

Q45 で、選択肢 2~4 を選択した方のみ

Q47. あなたが、現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)での就業の継続が難しいと考える理由をお選び下さい。(最もあてはまるものから3つまで選択)

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1. まち自体の良さを感じない | 2. 居住地から遠い |
| 3. 保健師としてのやりがいがない(専門性を発揮できない) | 4. 自分の適性・能力への不安 |
| 5. 自己のキャリアアップ | 6. 職位・自分の適性や能力以上に責任が課せられている |
| 7. 業務に関する精神的負担が大きい | 8. 新型コロナウイルス感染症への対応が負担 |
| 9. 自分の能力が給料や職位に反映されない | 10. 人間関係の不和 |
| 11. 相談できる保健師の同僚や先輩がいない | 12. 人材育成や現任教育体制への不満 |
| 13. 自己研鑽(私的/自主的な研修参加や学会参加等)の機会が確保できない・確保されにくい | 14. 保健師配置の状況(保健師数・管理職の保健師がいない等)への不満 |
| 15. 妊娠・出産・子育てと両立しにくい | 16. 親族の病気・介護と両立しにくい |
| 17. 自分の病気・健康の不調 | 18. 学業・進学と両立しにくい |
| 19. 配偶者の転勤 | 20. 超過勤務が多い |
| 21. 雇用形態への不満 | 22. 希望する収入に見合わない |
| 23. 休暇がとれない | 24. 遠方への転勤がある |
| 25. 定年退職 | 26. その他 |

Q48. あなたは、これまで、保健師として就職した所属組織を退職したことがありますか。(1つ選択)

※別の組織に再就職したかなど、退職後については問いません。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

【条件付表示】

Q48 で「1.ある」と回答した方のみ

Q49. あなたは、どの活動領域での保健活動を退職しましたか。(最もあてはまるものを1つ選択)

※保健師としての退職経験が複数回ある方は、直近の退職についてお答え下さい。

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 1. 行政 | 2. 産業 | 3. 医療 | 4. 福祉 | 5. 教育 | 6. その他 |
|-------|-------|-------|-------|-------|--------|

【条件付表示】

Q48 で、「1.ある」と回答した方のみ

Q50. あなたが、保健師として就職し、その所属組織を退職した理由をお選び下さい。(最もあてはまるものから 3 つまで選択)

※保健師としての退職経験が複数回ある方は直近の退職についてお答え下さい。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1. まち自体の良さを感じない | 2. 居住地から遠い |
| 3. 保健師としてのやりがいがない(専門性を発揮できない) | 4. 自分の適性・能力への不安 |
| 5. 自己のキャリアアップ | 6. 職位・自分の適性や能力以上に責任が課せられている |
| 7. 業務に関する精神的負担が大きい | 8. 新型コロナウイルス感染症への対応が負担 |
| 9. 自分の能力が給料や職位に反映されない | 10. 人間関係の不和 |
| 11. 相談できる保健師の同僚や先輩がいない | 12. 人材育成や現任教育体制への不満 |
| 13. 自己研鑽(私的/自主的な研修参加や学会参加等)の機会が確保できない・確保されにくい | 14. 保健師配置の状況(保健師数・管理職の保健師がいない等)への不満 |
| 15. 妊娠・出産・子育てと両立しにくい | 16. 親族の病気・介護と両立しにくい |
| 17. 自分の病気・健康の不調 | 18. 学業・進学と両立しにくい |
| 19. 配偶者の転勤 | 20. 超過勤務が多い |
| 21. 雇用形態への不満 | 22. 希望する収入に見合わない |
| 23. 休暇がとれない | 24. 遠方への転勤がある |
| 25. 定年退職 | 26. その他 |

【条件付表示】

Q48 で、「1.ある」と回答した方のみ

Q51. あなたが、保健師として就職した所属組織を退職した時期はいつのことですか。(1 年未満は切り上げ、半角で整数を入力)

※保健師としての退職経験が複数回ある方は直近の退職についてお答え下さい。

【例】4 か月前→1、1 年前→1、3 年 6 カ月前→4

年前

Q52. あなたの現在の所属組織(Q8 で選択した所属組織)では、就業継続を支援するための相談の場や機会がありますか。(あてはまるものを全て選択)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. メンタルヘルス面でフォローする体制がある | 2. 困った時の相談窓口や担当者がある |
| 3. 困った時には上司や先輩・同僚等に相談できる | 4. その他 |
| 5. 特になし | |

Q53. あなたは看護協会の会員ですか。(1 つ選択)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【条件付表示】

Q53 で、「2.いいえ」と回答した方のみ

Q54. あなたが看護協会に入会していない理由を教えてください。(最もあてはまるものから 3 つまで選択)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 先輩や同僚保健師の入会が少ないから |
| 2. これまでに入会するよう勧誘を受けたことがないから |
| 3. 看護協会の活動を知らないから |
| 4. 無料で受講できる研修が他にあるから |
| 5. 魅力的な研修がないから |
| 6. 会費が高いから |
| 7. 入会方法がわからないから |
| 8. 他の会や団体に所属しているため、情報交換や研修は十分であると思うから |
| 9. 看護協会での役職がついた場合に対応が難しいから |
| 10. 入会の必要性を感じないから |
| 11. その他 |

Q55. あなたは、看護協会が行っている次の保健師関連事業や活動をご存知ですか。

(知っているものを全て選択)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. 自治体保健師確保のための魅力・情報発信事業（自治体保健師の仕事説明会（Web 開催））2. 地域包括ケアの実現を支える保健医療福祉連携モデルの構築・推進事業3. 地域課題の解決に向けた事例検討会や実践力アップ事例検討会の手引きの周知・普及4. 新型コロナウイルス感染症対策に関する取り組み（広域人材調整事業、看護職のメンタルヘルスケア事業、本会 HP における感染管理・働き方に関する相談対応、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供）5. 地域における健康・療養支援体制の強化事業6. 国への要望活動7. 保健師活動のスキル向上のためのオンデマンド研修8. 上記いずれも知らない |
|--|